

那覇港総合物流センター整備運営事業の概要

那覇港は、新・沖縄21世紀ビジョン基本計画等の上位計画において、本県の東アジアの中心に位置する地理的優位性等を活かし、アジアのダイナミズムを取り込む国際物流拠点の形成と、臨空・臨港型産業の集積を目指しています。

那覇港総合物流センターは、本県の生活・産業関連貨物の大部分を占める港湾貨物を取り扱う那覇港において、集貨・創貨を促進することにより那覇港における取扱貨物の増加を目指すとともに、流通加工等の新たな価値を生み出す付加価値型産業の集積を図る総合物流施設として整備します。



那覇港公共国際コンテナターミナル

物流センターⅠ期
【2.6ha】

準備用地
【約5.0ha】

Ⅱ期【約3.0ha】

国内貨物岸壁

那覇港総合物流センター(第Ⅰ期)

- 施設整備：那覇港管理組合
- 運営/維持管理：(株)那覇港総合物流センター

○H25	基本設計	○物流棟	3階建
H26	実施設計	事務所棟	5階建
H27.11	工事着手	専用区画	3.1ha
H30.12	本体工事完了		
R1.5	開業		

事業方式：P F I－B O O方式（民設民営）

- ・ PFI公募により選定した民間事業者と事業契約および土地(行政財産)の貸付契約を締結。
- ・ 選定事業者による独立採算事業として設計・建設後に運営開始。
- ・ 事業完了後は、建物を解体し那覇港管理組合へ土地を返還。

